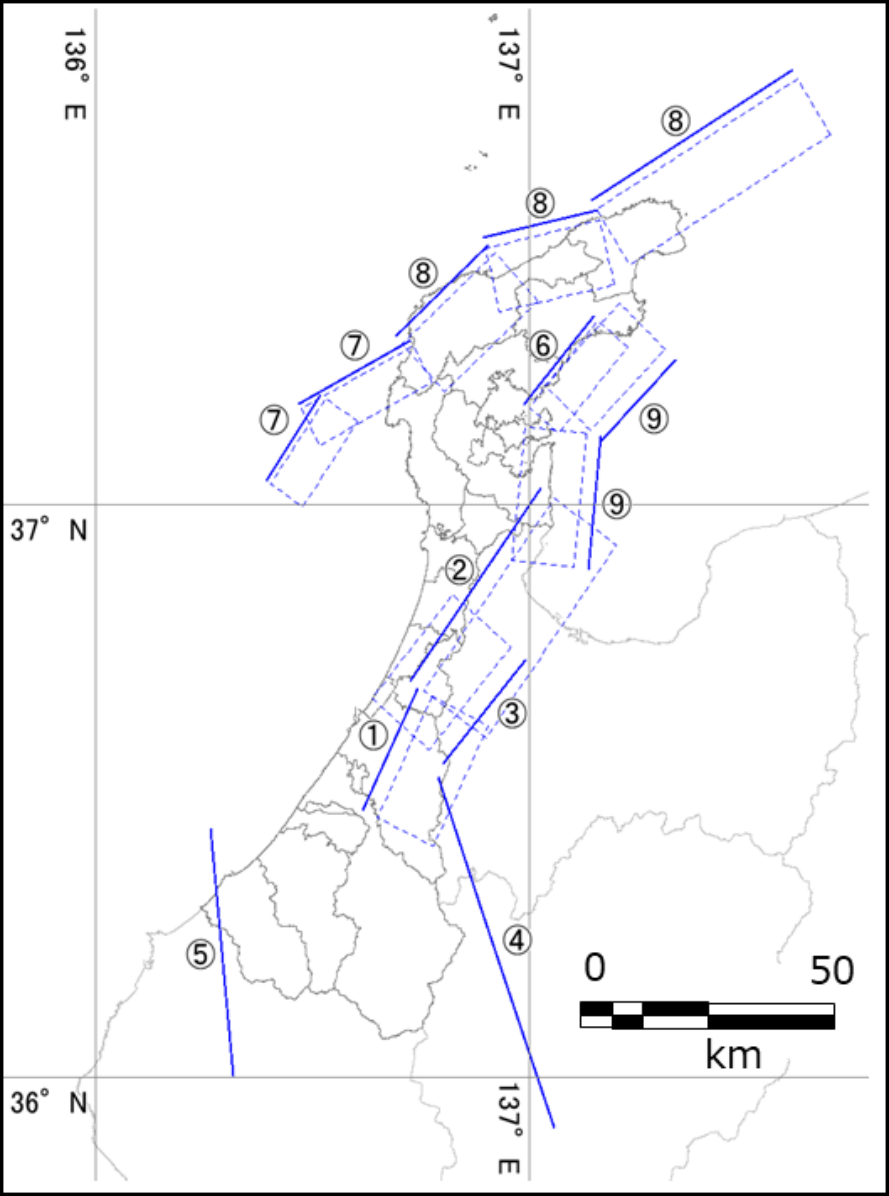


被害想定を行った断層帯	地震規模 (M)	30年以内の 地震発生確率
① 森本・富樫断層帯	7.2	2～8%
② 邑知潟断層帯	7.6	2%
③ 砺波平野断層帯西部	7.2	ほぼ0～2%
④ 庄川断層帯	7.9	ほぼ0%
⑤ 福井平野東縁断層帯主部	7.6	ほぼ0～0.07%
⑥ 能登海岸活動セグメント	6.9	—
⑦ 門前断層帯	7.5	—
⑧ 能登半島北岸断層帯	8.1	—
⑨ 七尾湾東方断層帯	7.6	—



※⑥～⑨の30年以内の地震発生確率は、国において未評価（日本海側の海域活断層の長期評価－兵庫県北方沖～新潟県上越地方沖／令和6年8月版）
※沿岸部や海域に位置する⑥～⑨の断層帯では、地震に伴い津波が発生する可能性がある